

ほんは…

ほん…

なぜ…

古く
カビ臭い

この薄汚れた
暗い部屋で…

20分
30分
40分
60分
翔川新

しゅわっ

しゅわっ

はあっ…
はあ…

知り合って
まもない
この女性と…

ゆうぎ…
く…ん…

しゅわっ
しゅわ

しゅわっ
しゅわ

セックス
しなれば
いけないの
だろう…

待望の新連載スタート!!

逢いに来て

ずっと待ってる

15000円
40分 18000円
60分 25000円
追加 1000円
1000円
時価
料亭組合



いろいろに
あふれたたる
はなのみつ

色街ニ
溢レ滴ル
花ノ蜜

第一話 暗い部屋

彩画堂



ま…舞さん
そろそろ
ぼく…っ

はあ…
あ…あつ

私も…

ゆ…
ゆうきくん
お願いね

だっ…
大丈夫です
外に…くっ



ち…
ちがうの

な…中に…
出して…っ

え…
そんな…
したら…

おねがい
そのまま
中に…

だ…ダメ
舞さん
ダメ…ッ



あつ!

ま…
舞さ…

ああ…

あつ…
あはあ…

今年の夏も
暑い…

そう思って
いたその日

父の会社が
倒産した

秋になったら
ゼミ選びか…

知らない間に
連帯保証人にな
っていた
ぼくは…

と…
父さん…

なんで
勝手に
こんな…

すまない…
本当に…
すまない…

300万円の
借金を背負う
ことになった

まあ額が
額なので
学生さんには
ねえ…

どうです？
特別金利で
5年返済への
切り替えで？

父が借りた
怪しげな
ノンバンクの
金利は高く

そんな条件は
とても飲めな
かった

1年休学し
一気に返す
しかない…

ん？

…とはいえ

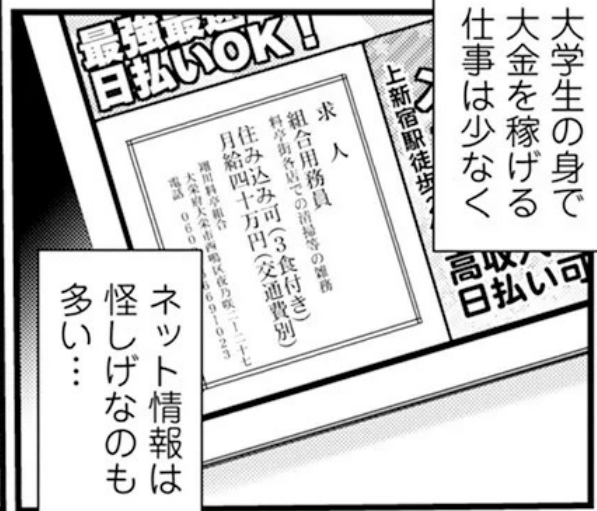
儲ける
仕事BEST SELECTION
キャリアアップは
CAP
サービス



料亭の
雑用係…

月給40万
住み込みの
3食付き…

結構
高いな…



大学生の身で
大金を稼げる
仕事は少なく

ネット情報は
怪しげなもの
多い…



住みなれた
東京と…

しばらく
お別れ…

か…



税金払っても
30万は残る
から…

これなら
1年で返済
できるな…

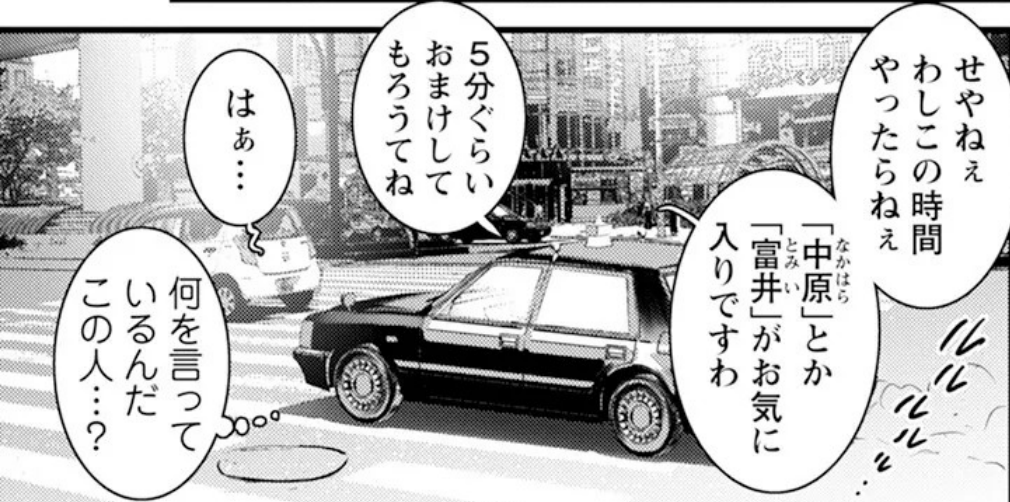
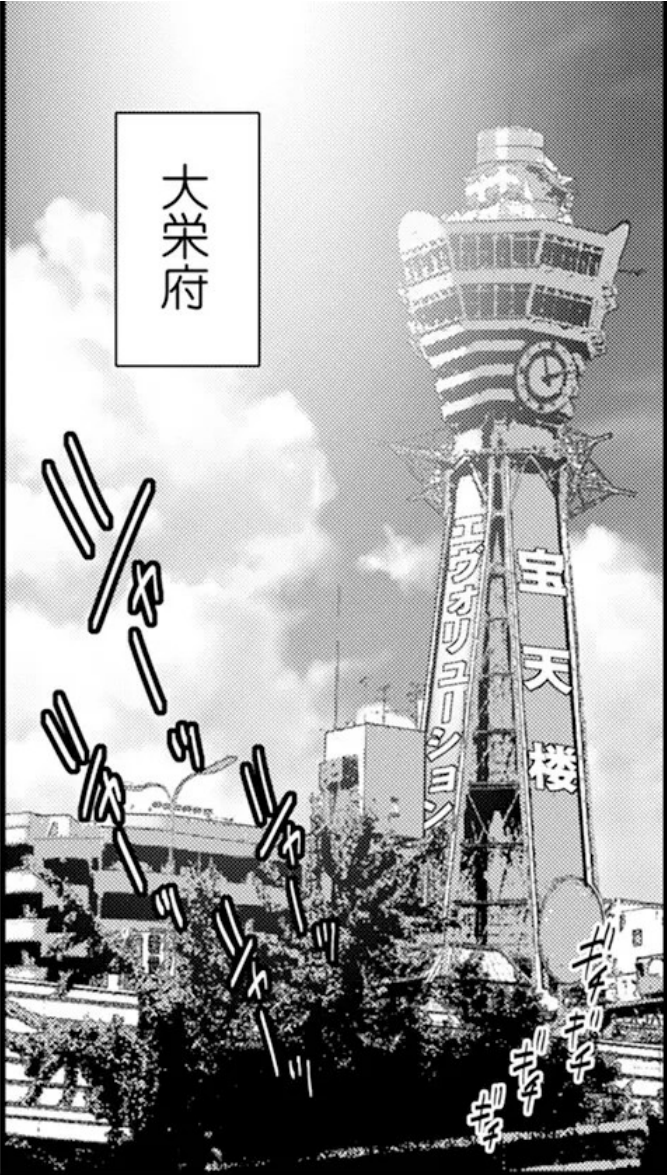


勤務地は
おおさかえふ
大栄府…

遠いなあ…



大栄府



※この作品はフィクションです。実在の人物・団体、その他とは一切関係ありません。







じ…事情があつて…

東京？
こらまたえらい遠くから…

どうしてもお金があるんです…



ああ… あんさん電話してきた…

まどうぞ

組合長の
摂津ともう
します

ど…
どうも…
堺です



そらねえ…
この街にくるんは

そんな人間
ばっかり
ですわ

…え？



…そんな
仕事はあら
しまへん

…え？

…ま
ええです

まずは
かわちいう
店に行つて
もらいます

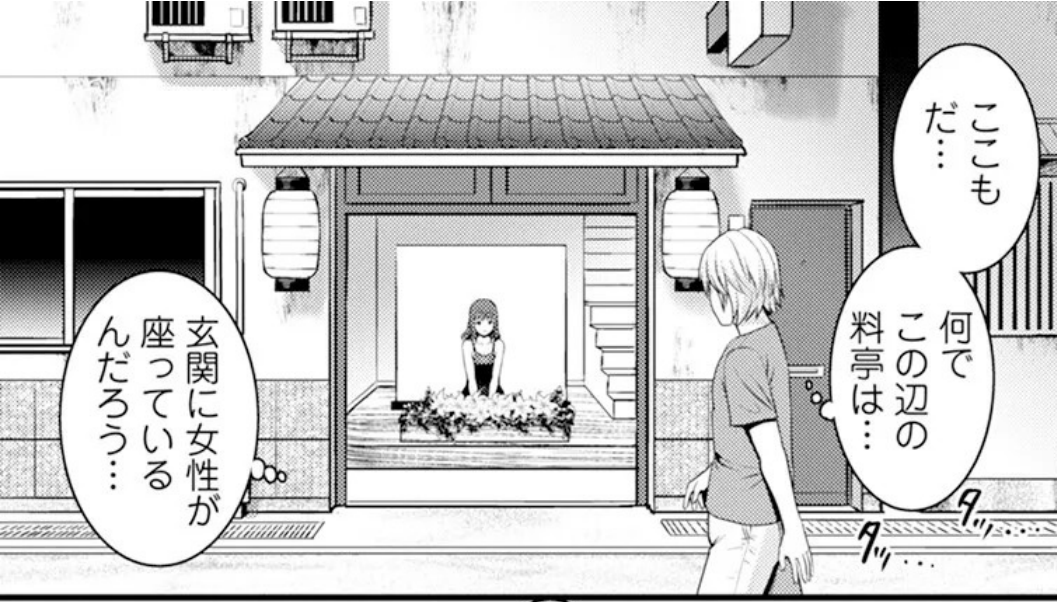


まあうちも
少し男手が
入用でしてな

採用させて
もらいます

あ…
ありがとうございます

調理場の清掃
でも野菜運び
でも…



ここも
だ…

何で
この辺の
料亭は…

玄関に女性が
座っている
んだらう…



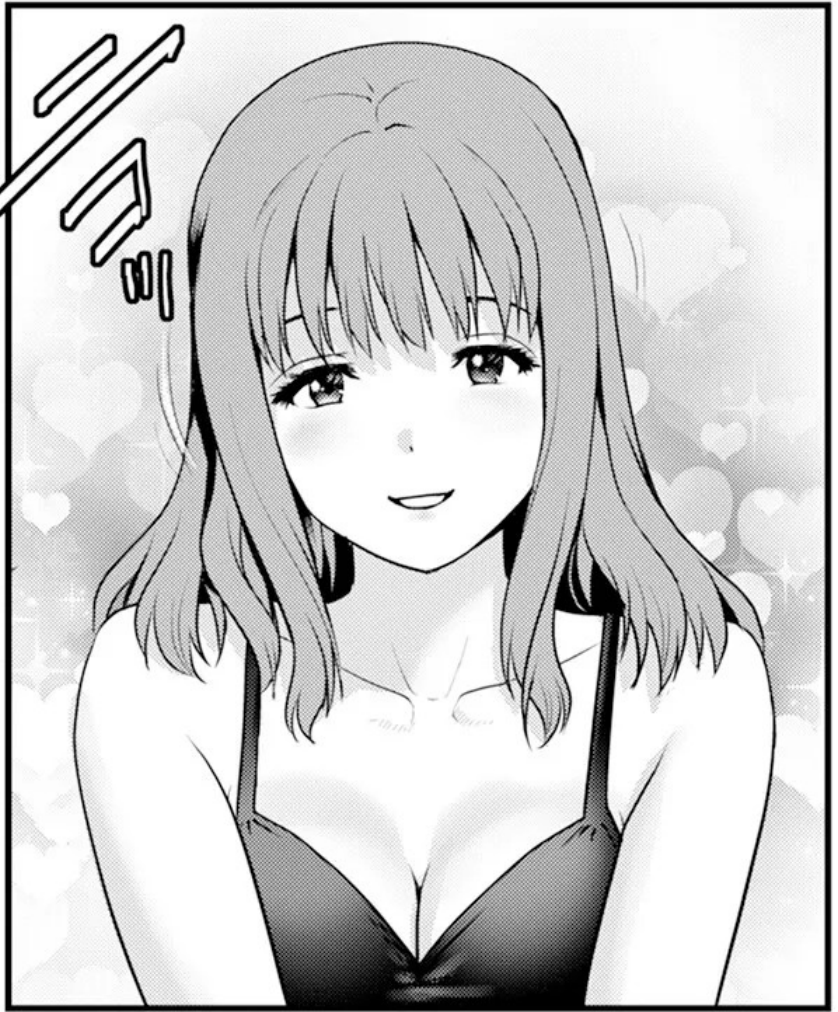
え…
あ…はい

堺ゆうきと
申しま…

挨拶は
ええわ

早速やけど
2階の掃除
してんか？

は…はい



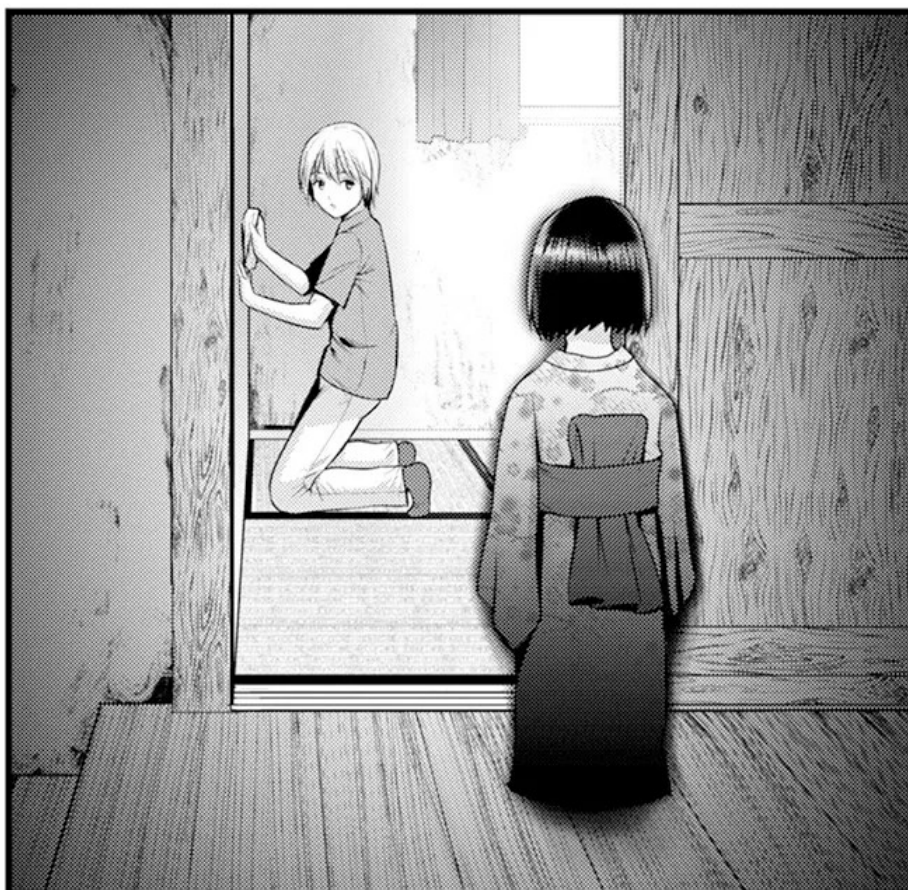
き…

綺麗な
人…

なあ
あなた
やろ

組合の
雑用係の
兄ちゃん

ぽ…
ぽ…





女の子？

この店の
子供かな？

やあ…
やあ…

僕は組合の
雑用係で…



あ…？

あれッ…

か…
体…
に…

な…

何か…
…
…
が…



何だ…
…
…
？



兄ちゃん

もう
店じまいや

寝とらんと
はよ手伝いや

兄ちゃん
起きんかい

だ…
大丈夫?

あ…
あれ…?
僕は…

…なんや
けつたいな
顔しとるな

どない
した?



い…いや
この店の
子供が…

ここは
大人の
店や

子供なんて
入れるわけ
ないやろ



で…でも
いたんです
その子に…

指を指され
たら急に
意識が…

……



穴が塞がったら
売り物にならん

兄ちゃん
お前相手
したってや

……え?



…まあええ
東京から来て
疲れたんやろ

ところで
舞…

今日も
売れへん
かったな

はい…
すみません



ん？
ひよっと
して…

女性
経験…

じゃ私が
初めて
なんだ…

ふふ…
うれしい
なあ…

な…
ないです

はは…
正直
言う…

ぼくも
です…

Shmoos

Shmoos

Ums
Ums

…？

Ums

じゃ…
上手じゃない
かもだけど…

座って



ああ…
ああ…

すっ…
すっ…
すご…

気持ち
いい？

あ…
あ…

舞さ…

Ums
Ums
Ums

Ums
Ums

すっ…
すっ…
ああ…

あ…
はい…



おねがい
しても…

も…
もう一度…

…いい？



じゃ…

ゆうき
くん…



それから
ほくは…

舞さんに
誘われる
ままに…

この薄汚れた
暗い部屋で…

はあはあっ
はあっ…

あ…あっ
そっ…あ
そっ…

何度も
何度も
……

夢中で
貪った……

舞さんの
美しさと

激しい
性器の
快感に

何度も
舞さんの
体を……

突き動か
される
ように

も……っ
もう一度……

出して……

そのまま
……あ……

舞さ……

ううっ！
あ……ッ！

出るっ……
はあア……

舞さんの
中に……

何度も
射精した



はああ...

あ...
あッ...

アッ...

ん...

ん...



ほくは...

ここが普通の
場所でない
こと...

今更ながら
気づいた:

だけど...

また
瞼はみるみる
重くなり...

そのまま
意識が
途切れた



僕は料亭の雑用係として働きに来たんです…

でも…

話が違うような気がして…



あの…

聞いてくれますか舞さん

ん？なに？



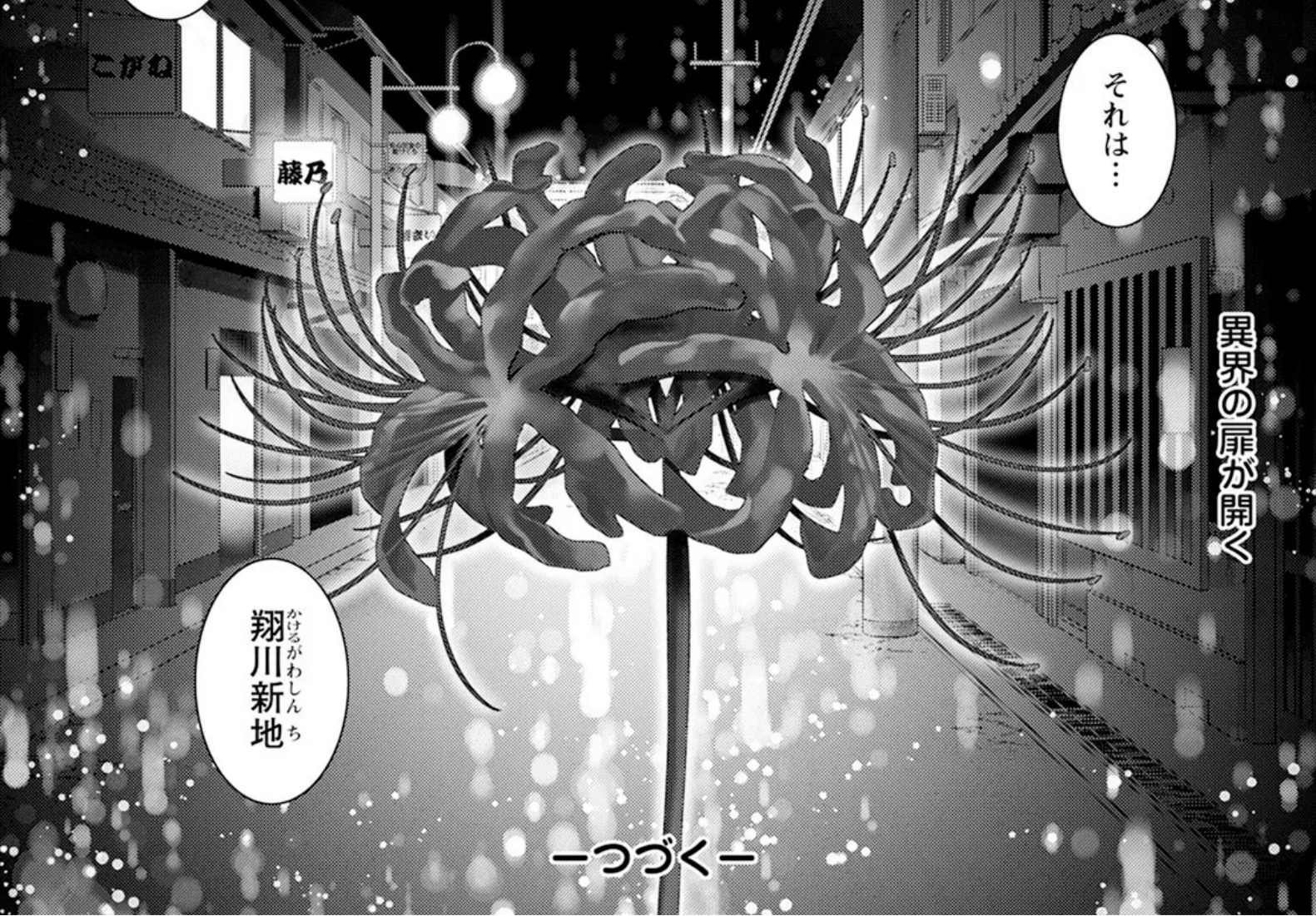
そっか…

東京の人は知らないよね

え？

ここは夜乃咲2丁目だけど

もう一つ名前があつて…



それは…

異界の扉が開く

翔川新地
かきらがわしんち